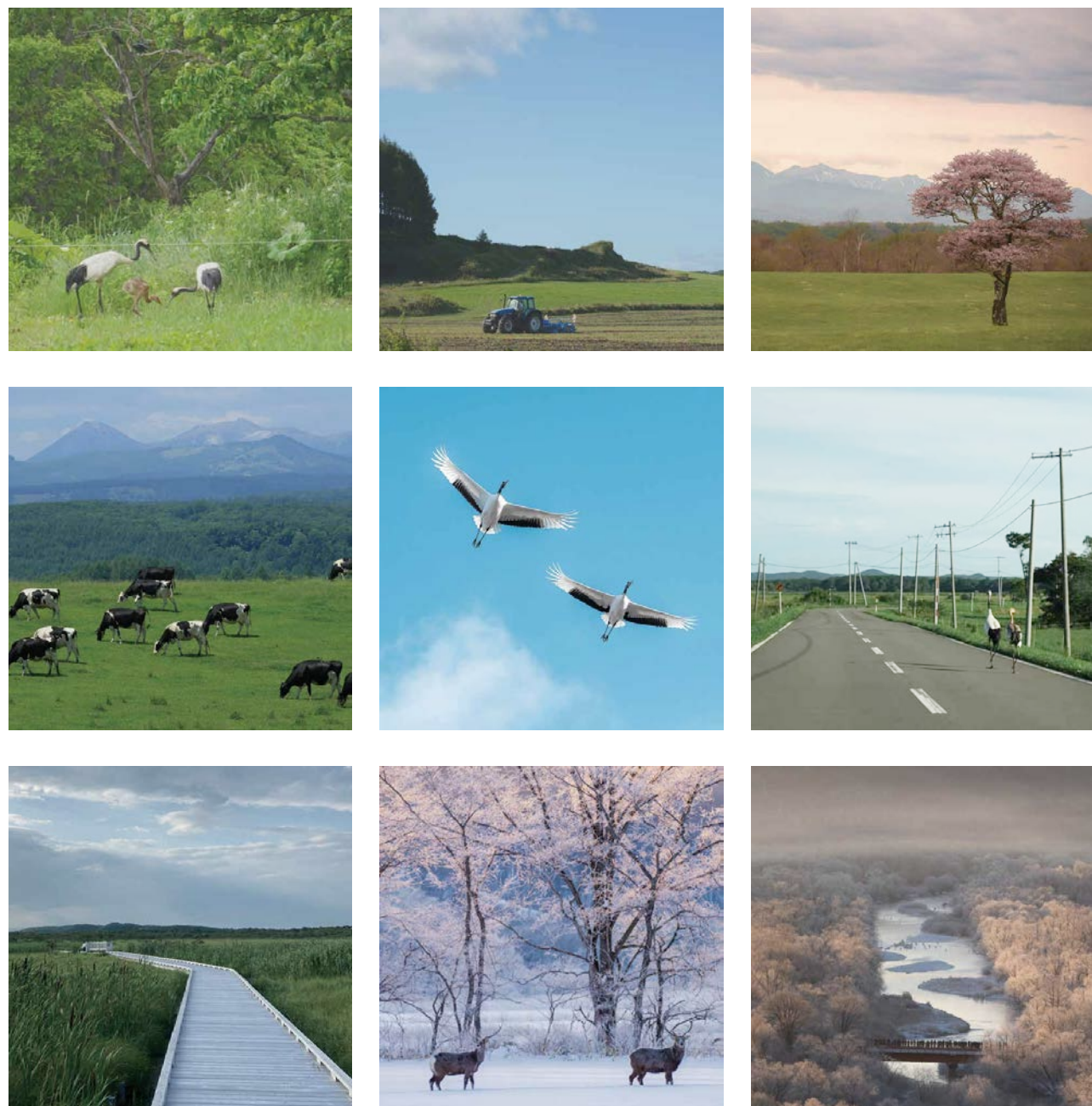




編集

鶴居村企画財政課

〒085-1203 北海道阿寒郡鶴居村西1丁目1番地

TEL 0154-64-2112 FAX 0154-64-2577

URL <https://www.vill.tsurui.lg.jp/>

E-mail tancho@vill.tsurui.lg.jp

WEB MAIL

発行

2024(令和6)年9月



日本で最も美しい村 鶴居村 暮らしガイド

HOKKAIDO TSURUI

鶴居村って どんなところ!?

つるいむら

鶴居村は北海道の東に位置し、釧路湿原に隣接した自然豊かなところ。特別天然記念物のタンチョウと共存し、乳牛がのびのびと育つ酪農の村です。人と自然にやさしい鶴居村のこと、ここで簡単にご紹介します。



アクセス

飛行機の場合

東京(羽田)	約1時間30分	釧路空港
大阪(伊丹)	約2時間	

JRの場合

JR札幌駅 特急列車	約4時間	JR釧路駅
JR網走駅 快速列車	約3時間	
JR根室駅 普通列車	約2時間30分	

バスの場合

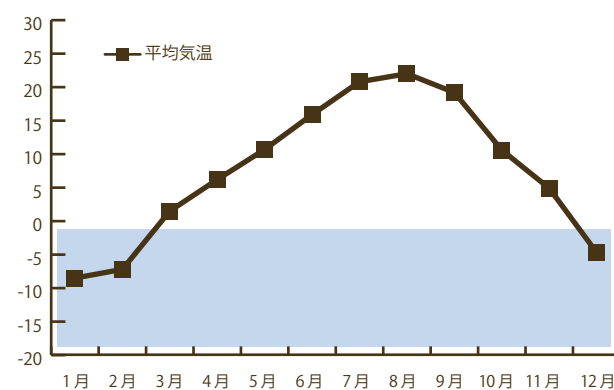
JR釧路駅	約1時間	鶴居村
-------	------	-----

車の場合

JR釧路駅	約50分	鶴居村
釧路空港	約40分	

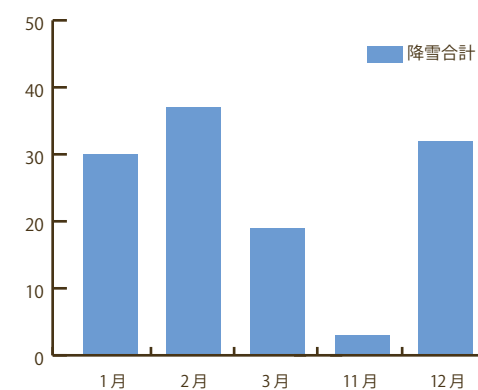
つるいの春夏秋冬

平均気温



最高気温
33.4℃
最低気温
-21.7℃

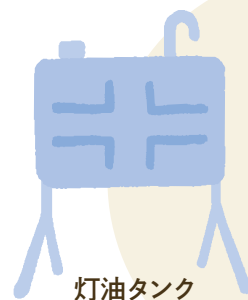
積雪量



令和5年度 国土交通省気象庁 HP 参照

つるいの冬の暮らし

住宅



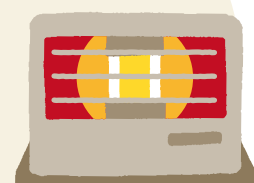
灯油タンク

屋外や玄関などにタンクを設置し、灯油を備蓄しておきます。



水抜き

厳寒時には水道管が凍ることもあるため、管の水抜きをします。



FF式ストーブ

たいていの家庭で使用。給油は屋外の灯油タンクから自動で引き込まれているので簡単です。

雪かき(除雪)



ママさんダンプ

両手で押しながら、一度にたくさんの雪が運べます。

雪押し

ちよっと積もった時、手軽に使えるので便利。こまめに雪かきしておくとうれしいです。



グローブ・長靴

雪かきだけでなく寒い冬は日常使い。防水性のものを選びましょう。

車



スノーブラシ

車に積もった雪やフロントガラスの氷を取るのに大活躍です。

寒冷地仕様車・4WD

寒さや雪道に強い車があれば、冬の暮らしは安心安全です。

スタッドレスタイヤ

冬道はスタッドレス必須。11月頃にタイヤ交換し、GW前後まで装着している方が多いです。

服装



アウター

外出時は、ダウンジャケットにマフラーや帽子を合わせてしっかり防寒。

スノーブーツ

内側がボアやフリース素材で暖かく、靴底は滑りずらくて歩きやすいです。

子ども用ジャンプスーツ

上下つながりなので雪や風を通さず、元気に外遊びができます。

つるい版！ 田舎暮らしのおしごと事情



鶴居村で働く人の声

01



Brasserie Knot
青木さん/30代
東京都出身

東京の複数のビアバーでの経験を活かし、Brasserie Knotに就職。鶴居村へ移住し、工場併設直売所で店長として勤務しています。勤務後は、直売所の常連さんに誘っていただいて、週に1回ずつ陶芸サークルとバドミントン同好会に参加させてもらっています。東京にいた時より色々なことにチャレンジしやすい環境で、鶴居村の暮らしを楽しんでいます。



02



伊藤デイリー
松林さん/30代
宮崎県出身

祖父が米農家だったことから農業や酪農に興味を持ち、釧路の大学をでた後、伊藤デイリーに就職しました。海外からの実習生も含め20～60代まで幅広い職場ですが人間関係がとても良くて、また興味のある仕事だったのでとても良い経験をさせてもらっています。鶴居村には源泉かけ流しの温泉があり、とても自然豊かなところなので日々癒されています。



03



森林組合
藤林さん/30代
北海道厚岸町出身

大自然の中で働くことに憧れて林業と酪農が盛んな鶴居村に移住し、鶴居村森林組合に就職。林業再生に向けて積極的に実践していることや、山から伐りだした木が薪やおが粉となって村の産業や人の暮らしに溶け込んでいることが実感できるのも、ここで働く魅力だと思っています。子どもたちも、のびのびと生きる力を育んでいるように感じます。



04



佐々木建設
後藤さん/30代
北海道帯広市出身

高校で学んだ農業土木の仕事をしたくてこの会社へ。ゆかりの無い土地での一人暮らしでしたが、職場の皆さんが兄弟のようにサポートしてくれて信頼と感謝の気持ちでいっぱいです。自ら希望して町内会・消防団にも入っていますが、温かく受け入れてくれることが会社や鶴居村の良さだと感じます。充実した教育環境のもと、毎日娘の笑顔を見ることが幸せです。

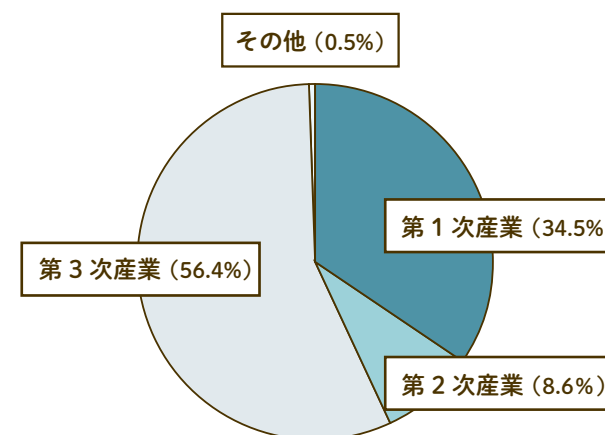


鶴居村で働こう！

今までのキャリアを生かしたい！新たなチャレンジをしたい！充実した生活を送るために、自分はどんな働き方をしたいのか…移住を機に、仕事について考えてみませんか？



鶴居村の職種データ



第1次産業

農業	32.8 %
林業	1.4 %
漁業	0.3 %

第2次産業

建設業	5.2 %
製造業	3.3 %
鉱業、採石業、砂利採取業	0.1 %

第3次産業

医療、福祉	11.9 %
教育、学習支援業	8.0 %
公務（他に分類されるものを除く）	7.2 %
卸売業、小売業	5.9 %
宿泊業、飲食サービス業	5.8 %
複合サービス事業	4.7 %
サービス業（他に分類されないもの）	4.3 %
学術研究、専門・技術サービス業	2.6 %
生活関連サービス業、娯楽業	2.5 %
金融業、保険業	1.9 %
運輸業、郵便業	1.1 %
不動産業、物品賃貸業	0.3 %
電気・ガス・熱供給・水道業	0.2 %
その他	0.5 %

※令和2年国勢調査

▶ 鶴居村の企業ガイド



近隣のまちで働こう！

鶴居村から釧路市などの隣町まで、車で約30分前後の通勤圏内にあります。実際に、近隣市町村へ通勤している人も多く、移動時間も負担にならないほどアクセスの良い立地です。鶴居村でやりたい仕事が見つからない時には、職場のフィールドを広げて希望の仕事を探してみませんか。



心強いサポートで、 のびのび子育て



鶴居村の子育て支援

鶴居村が目指すのは、安心して子育てができる村づくり。

親も子ども笑顔で暮らせるように、未来を担う子どもたちの健康と成長を地域で優しく見守ります。

1

出産祝金・就学祝金

第1子10万円、第2子20万円、第3子以降に30万円を支給。小学校就学時に5万円を支給。

2

医療費助成

高校生までの医療費無料。



3

保育料無償化

3歳未満児の保育料無償化。
※国では非課税世帯のみ



4

給食費無償化

保育園、小・中学校の給食費無償化。
※村外施設を利用する場合も同様(上限有)

5

子育て応援牛乳券支給

満3歳から満5歳までの児童に1万円分の牛乳券を配布。



6

人材育成支援金

高校等に通う生徒に月額1万円助成。

7

妊産婦サポート

妊婦健康診査費を無償化。助産院でのケア事業について利用料の9割を村が負担。

8

不妊治療費助成

不妊治療費及び交通費の一部を助成。
※保険診療と先進不妊治療費



つるいの公共施設

教育

- 鶴居小学校
- 下幌呂小学校 ※放課後児童クラブ併設
- 鶴居中学校

医療

- 鶴居村立鶴居診療所
- 鶴居歯科診療所
※隣の釧路市には総合病院や夜間救急センターがあります。

- 子どもセンター「こすもす」

※保育園、児童館、放課後児童クラブ、子育てセンター併設



▼つるいの遊び場



鶴居市街プロムナード



鶴居運動広場



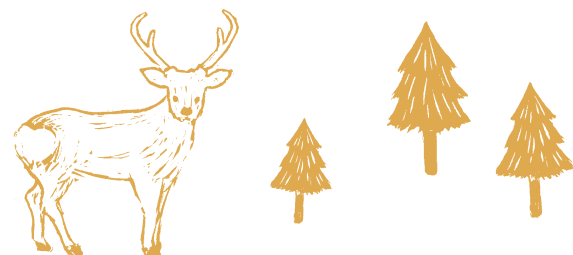
総合体育館「ファミスポ・アップ」



ふるさと情報館「みなくる」の公園

「鶴居村に移住したい」
「田舎暮らしに憧れている」という方へ

住まいの おすすめ



鶴居村の住宅スタイル

● 村営住宅 ● 民間アパート ● 新築住宅 ● 空き家住宅

住みながらSDGs【空き家の有効活用】

■ 鶴居村空き家バンクモデル助成事業補助金

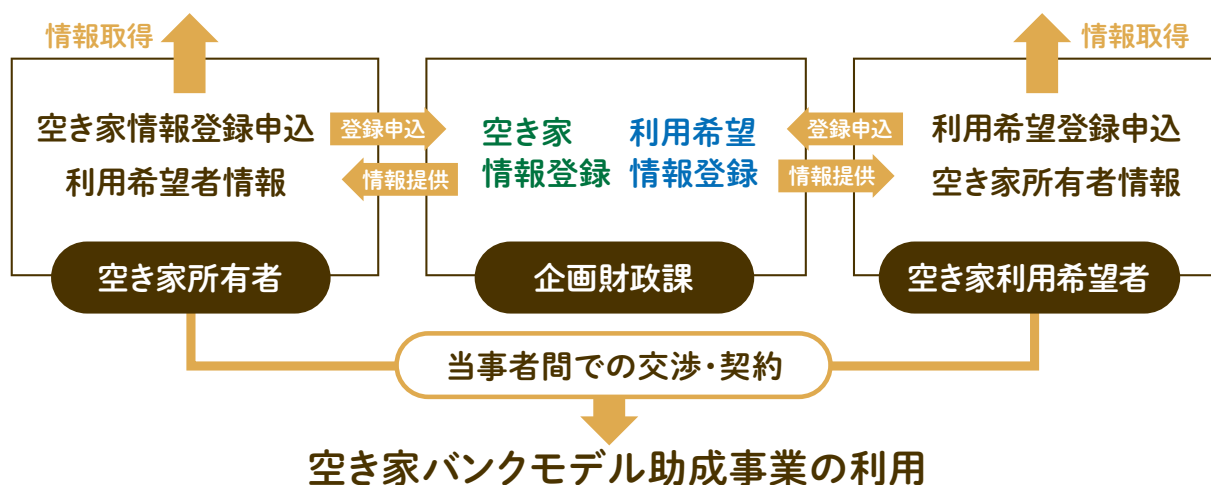
下限額:4万円 上限額:48万円

空き家バンクに登録した空き家所有者と、利用登録した借主・買主との契約が成立した居住用家屋の改修等に必要な経費を補助する制度です。

■ 鶴居村ホームページで情報の掲載・周知

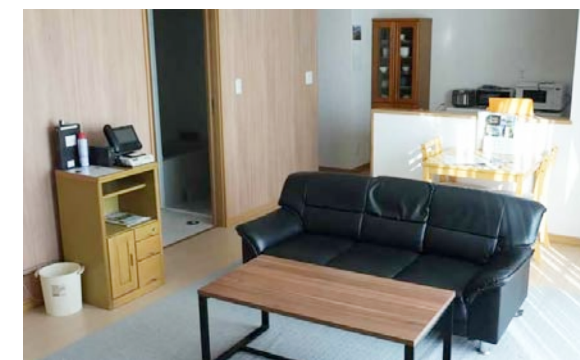
利用希望登録台帳

空き家情報登録台帳



おすすめ
Point
1

鶴居村での生活を体験してもらう施設として、
移住体験住宅を2棟建築（平成26年）



鶴居地区移住体験住宅『のぞみ館』

自然豊かな環境にありながら役場や商業施設も近く、
交通面でも便利な場所に立地しています。

幌呂地区移住体験住宅『みらい館』

周辺には広大な牧草地や釧路湿原へと流れる幌呂川
など、自然をより身近に感じられる環境です。

おすすめ
Point
2

生活に必要な設備を完備していますので、
安心してご利用いただけます。

設備

テレビ・冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・電子レンジ・冷暖房・寝具・食器類・Wi-Fi

賃料

夏季(5～10月):月額 85,000円 冬季(11～4月):月額100,000円

※電話はありません。

※光熱水費(電気・上下水道)、放送受信料、備付寝具のクリーニング代は賃料に含まれます。

※飲食費、交通費、消耗品代などは別途ご負担ください。

※原則2人での入居を想定しておりますので、3人以上での入居を希望される場合、
3人目以降の食器、寝具等は各自ご負担ください。



新たな暮らしを全力で

子育て世帯から高齢者世帯までの移住・定住や新規事業を始める方への支援など
幅広い支援制度を用意しています。

移住・定住支援



- **新築住宅建設補助金**
最大150万円
- **中古住宅取得補助金**
最大110万円
- **住宅用太陽光発電システム補助金**
最大50万円
- **木質系燃料ストーブ購入補助金**
最大15万円

高齢者支援



- **高齢者医療費助成**
65歳以上70歳未満の医療費の一部助成
- **高齢者入浴券**
一人あたり7,200円
- **住宅福祉除雪サービス**
65歳以上の自力で除雪することが困難な方 ※条件付き
- **福祉灯油**
年間1万円助成 ※条件付き

サポート



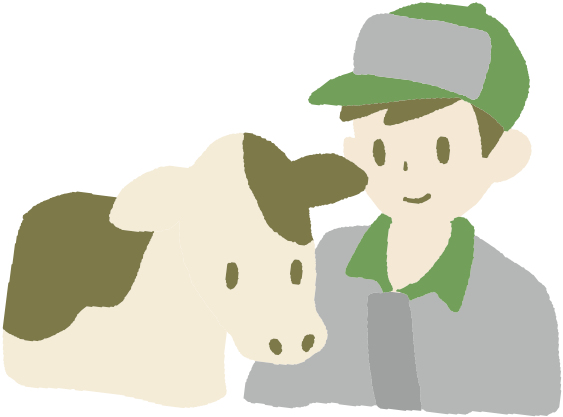
事業者支援

(つるい未来へつなく商工観光経済活性化支援事業)



- **新規開業支援事業**
最大850万円
※条件付き、対象経費の1/2以内
- **新分野進出支援事業**
最大850万円
※条件付き、対象経費の1/2以内
- **事業継続支援事業**
最大250万円
※条件付き、対象経費の1/2以内
- **観光推進事業**
最大500万円
※条件付き、対象経費の1/2以内

新規就農対策



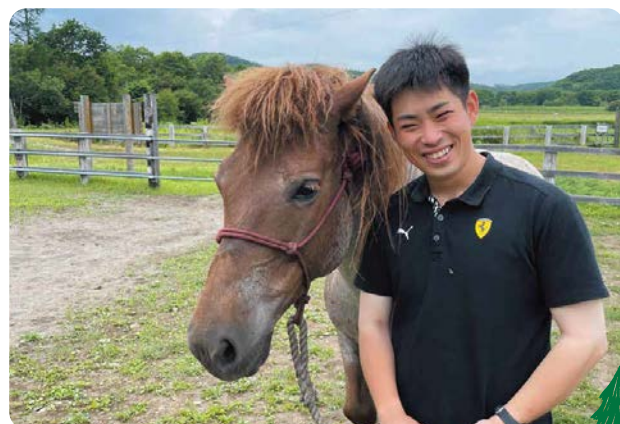
- **農地等の賃借料助成**
賃借料等の1/2、5年間
- **経営安定支援金**
年額100万、3年間
- **研修費補助**
研修開始から2年間にわたり
1ヶ月当たり85,000円を交付

INTERVIEW 1

鶴居村は 僕のユートピア

渡邊 竜 さん

埼玉県出身 / 移住歴 6年 / 一人暮らし



渡邊さんが調教した『ごごみちゃん』。愛情いっぱいにお世話をします。



Q 鶴居村に移住を決めたきっかけは？

A 馬に関わる仕事、特にどさんこのような在来馬に関わる仕事をしたいと思っていました。そう簡単に、希望する仕事には就けないだろうと思っていましたが、ネットで鶴居どさんこ牧場の求人を見つけて迷わず応募しました。なかなか出会えない就職先なので、鶴居村にとっても縁を感じましたね。この縁がなかったら、遊牧民の生活に憧れてモンゴルへ行っていたと思います(笑)。鶴居村のことは来るまで全く知りませんでしたが、やりたい仕事ができるので移住に悩んだり不安に思うことはなかったです。

Q 鶴居村に移住して良かったなと感じるのは、どんなときですか？

A 大自然の中で暮らせるなんて最高です。北海道だからやっぱり冬はちょっと寒いけど、想像していたより雪は少ないし、気候も良くとても住みやすいです。すぐそばにコンビニがないとか、よく言われる田舎の不便さよりも、ここで生活できるメリットのほうが僕にとっては大きくて。馬との距離感が近いというか、馬と共生できる環境というのなかなか無いので鶴居村に来て良かったと思っています。ずっと住み続けるなら土地と家を手に入れて、人生のテーマである「馬と暮らす」を体現していきたいですね。



トレッキングガイドはじめ馬に関わる仕事を、日々楽しんでいます。

Q 鶴居村の魅力はズバリ何でしょうか？

A 立地や環境は申し分ないと思います。気候も良く、大自然にありながら隣には地方都市(釧路市)があって生活に困ることもなく、空港も近くて便利です。また、移住する人も多い村だからか、外から来た人をいい意味で特別扱いしないので、居づらさを感じたこともありません。鶴居村の魅力は、暮らしやすさだと思います。僕にとっては、自然の中で馬と一緒に生活できる環境というのが一番惹かれたところ。馬との暮らしが僕の幸せなので、ここは本当に理想の場所なんです。

INTERVIEW 2

心満たされ、 豊かに暮らせる村

杉本 貢紀 さん・富士子 さん

岐阜県出身 / 移住歴 6年
(長女) 翠ちゃん・(次女) 英美ちゃん
(三女) 泉ちゃん・(長男) 昌廣くん



貢紀さんの趣味、家庭菜園が
畑レベルに拡大中！



Q 鶴居村に移住を決めたきっかけは？

A 貢紀 鶴居村へ移住する知人が多く、きっと良いところなんだろうなと思っていたところ、中古の一軒家が空くと話を聞いて。街並みがきれいで、自治体経営がしっかりしているという印象もありました。
富士子 具体的に考えていなかったんですけど、社宅住まいだったので子どものためにもいつかはどこかに定住したいとは思っていました。中古物件を再利用できること、広い庭があることも気に入って、移住することに決めました。

Q 鶴居村に移住して良かったなと感じるのは、どんなときですか？

A 富 鶴居村は温かい人ばかり。学校や親同士も協力的で、安心して子育てできる環境ですし、ご近所さんとも困ったときは助け合える間柄です。騒いだらダメ、走ったらダメ、と子どもに我慢させる場面も少ないので、子ども親ものびのび暮らせています。
貢 村の制度や教育などはもちろん、人や雰囲気など田舎ならではの良さに触れ、想像以上に満足しています。
富 私はこの自然環境も贅沢だなと感じていて、特にタンチョウを見ると感動します。その美しさを見ようと訪れる人が多い中、私たちにあって日常だなんて。誇りに思いますね。
貢 出身の飛騨高山も自然が美しいけど、空の広さや星の美しさなどスケールが違うんですね。不便はないとは言わないけれど、それ以上に豊かな暮らしがここに 있습니다。

ブランコやトランポリンのある
庭で思いっきり遊ぶ子どもたち。



Q 鶴居村の魅力はズバリ何でしょうか？

A 貢 今の暮らしに満足しているので鶴居村に要望はありませんが、高齢化が進んでいるので心配ですね。
富 どんどん若い世代も増えていくといいな。できれば、ヨーロッパのように古い住宅をリフォームして住み続けるとか、今あるものを次世代に受け継いでいってほしいですね。
貢 いつか子どもたちが巣立っても、帰って来られる場所として、鶴居村にいたいと思っています。



移住 FAQ



Q 買い物するところがありますか？

- A 村内にAコープやコンビニがあります。また、新鮮な野菜や地場の美味しいものを取り扱う直売所もあります。釧路市内の大型スーパーや量販店へ買い出しに行く方も多いです。

Q 車がなくても生活できますか？

- A 路線バスやデマンドバスなどを利用して生活することはできますが、車を所有している方がほとんどです。広い村内の移動にも、隣の釧路市内へ行くにもあると便利です。

Q 学校のクラスはどんな感じですか？

- A 小、中学校とも基本的には各学年1クラスですが、人数が少ない場合は、ひとりの先生が2つの学年を同じ教室で教える「複式授業」を行うことがあります。学校の長期休業期間は、夏休みが25日、冬休みが25日です。

Q 鶴居村ならではの授業はありますか？

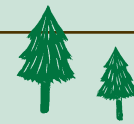
- A 下幌呂小学校では、タンチョウの餌づくりを行う授業があります。村内の小学校では、冬になると校庭などにスケートリンクを作り、体育の授業はスケートとなります。給食は、地域の食材を使用したふるさと給食もあり、小、中学校とも給食費の完全無償化を実施しています。

Q 子どもたちや親子で交流できる場がありますか？

- A 鶴居村子どもセンター「こすもす」に子育て支援センターがあります。また、鶴居運動広場や村の総合体育館「ファミスポ・アップ」など、自然豊かな公園や子どもたちが安心して遊べる施設もあります。

Q 小児科はありますか？

- A 村立鶴居診療所（小児科）や鶴居歯科診療所がありますが、症状によっては近隣にて受診が必要になる場合もあります（釧路市内には総合病院や夜間救急センターがあります）。また、鶴居村では、高校生までの医療費を無償化（自己負担分を助成）しています。



Q 空き家がありますか？

- A 空き家バンク制度があります。比較的すぐに売買成立してしまうので、あらかじめ利用希望者登録することをおすすめします。空き家バンクで契約が成立した住宅の、改修等に必要経費の補助金制度もあります。

Q 住宅支援はありますか？

- A 新たに家を建てられる方には、新築住宅建設補助金制度があります。住宅用太陽光発電システムや木質系燃料ストーブ購入の補助金制度もあり、住環境支援が充実しています。

Q 賃貸住宅はありますか？

- A 村営住宅のほか、民間の賃貸アパートもあります。



Q 光熱水費はどれくらい？

- A 上下水道は固定金額となっております。電気代に関しては、お住まいの地域と変わらないと思います。給湯や暖房には灯油やプロパンガス、太陽光パネルや薪ストーブを使用する方もいます。

Q 自宅周辺の雪かきは大変ですか？

- A 比較的、積雪量は少ない地域なので、雪かきが必要な時は平均して年2～3回ほど。積もっても自分たちで雪かきできる程度ですが、敷地の広い方や高齢者の方は小型除雪機を使用したり、業者へ委託することもあります。

Q 災害のリスクはありますか？

- A 大型地震や台風などの自然災害が全国的に少ない地域と言われています。津波による被害は内陸部のためリスクは低いです。

Q 自治会の加入や活動参加は必須ですか？

- A 必須ではありませんが、よろしければご参加ください。

